

～2025年は国際協同組合年です～



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

かながわCo-ネット通信 特集号

～会員組織紹介～

第 10 回

2025国際協同組合年(IYC2025)の取り組みとして、かながわCo-ネット会員組織相互の理解を図るため、2025年1月より順次会員組織の紹介をしています。

なお、紹介記事は10回に分けて発信していきます。

2025年12月26日発行

目次

- P 2 麻布大学生活協同組合
P 3 宇宙科学研究所生活協同組合
P 4 茅ヶ崎市漁業協同組合
P 5 小田原森林組合
P 6 株式会社 神奈川県農協茶業センター
P 7 丸福水産株式会社

かながわCo-ネット（神奈川県協同組合連絡協議会） 会員・アドバイザー 86 組織 (順不同・2025年9月30日)		
【農業協同組合】 19 組織 横浜農業協同組合 セレサ川崎農業協同組合 よこすか葉山農業協同組合 三浦市農業協同組合 さがみ農業協同組合 湘南農業協同組合 秦野市農業協同組合 厚木市農業協同組合 県央愛川農業協同組合 かながわ酪農業協同組合 かながわ西湖農業協同組合 相模原市農業協同組合 神奈川つくり農業協同組合 神奈川中央養鶏農業協同組合 神奈川県農業協同組合中央会 神奈川県信用農業協同組合連合会 全国農業協同組合連合会神奈川県本部 全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部 神奈川県厚生農業協同組合連合会	【生活協同組合】 23 組織 神奈川高齢者生活協同組合 生活協同組合うらがCO-OP 生活協同組合ユーコープ 生活協同組合ナチュラルコープ・ヨコハマ 生活協同組合パルシステム神奈川 生活クラブ生活協同組合・神奈川 福祉クラブ生活協同組合 全日本海員生活協同組合 富士フィルム生活協同組合 医療生協かながわ生活協同組合 神奈川北央医療生活協同組合 神奈川みなみ医療生活協同組合 川崎医療生活協同組合 麻布大学生活協同組合 宇宙科学研究所生活協同組合 神奈川大学生活協同組合 東京工芸大学生活協同組合 横浜国立大学生活協同組合 横浜市立大学生活協同組合 こくみん共済 coop 神奈川推進本部 やまとゆり生活協同組合 中央労働金庫 神奈川県本部 神奈川県生活協同組合連合会	【漁業協同組合】 16 組織 横浜市漁業協同組合 横須賀市東部漁業協同組合 長井町漁業協同組合 みうら漁業協同組合 三和漁業協同組合 湘南漁業協同組合 小坪漁業協同組合 腰越漁業協同組合 江の島片瀬漁業協同組合 茅ヶ崎市漁業協同組合 平塚市漁業協同組合 大磯二宮漁業協同組合 小田原市漁業協同組合 真鶴町漁業協同組合 神奈川県内水面漁業協同組合連合会 神奈川県漁業協同組合連合会
【森林組合】 9 組織 さがみはら津久井森林組合 清川村森林組合 愛川町森林組合 伊勢原市森林組合 秦野市森林組合 松田町森林組合 南足柄市森林組合 小田原市森林組合 神奈川県森林組合連合会	【働き方の協同組合】 3 組織 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団神奈川事業本部 一般社団法人 市民連帯経済つながるかながわ 労働者協同組合ワーカーズコープ・キューピック	【中小企業等協同組合】 2 組織 神奈川県福祉共済協同組合 神奈川県中小企業団体中央会
【信用金庫】 1 組織 城南信用金庫	【アドバイザー】 (50 順位) 7 名 佐藤幸也 開東学院大学教授 白石正彦 東京農業大学名誉教授 高橋 岩 日本大学教授 田代洋一 横浜国立大学・大妻女子大学名誉教授 田中夏子 農園Vento e terra園主 富沢賢治 一橋大学名誉教授 古沢広祐 國學院大學客員教授	【関係団体】 13 組織 神奈川県労働者福祉協議会 特定非営利活動法人参加型システム研究所 神奈川県消費者団体連絡会 共栄火災海上保険株式会社京浜支店横浜支所 株式会社グリーンピア 株式会社神奈川県農協情情報センター 株式会社神奈川県農協茶業センター 株式会社農協観光神奈川エリアセンター 丸福水産株式会社 公益財団法人かながわ生き活き市民基金 NPO 法人全員参加による地域未来創造機構 神奈川県協同健康保険組合 特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川

※今回紹介する組織にはマークを引いております。

■麻布大学生活協同組合

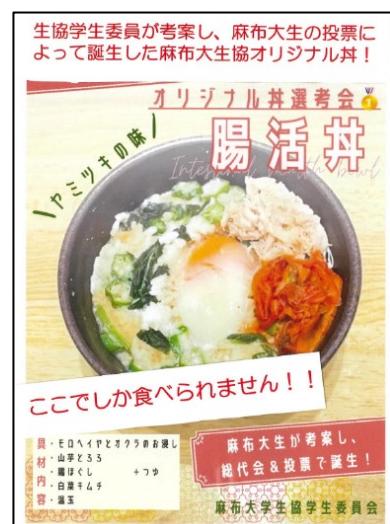
■組織概要

麻布大学生活協同組合は、1970年12月に設立され、麻布大学の福利厚生施設として購買書籍店と食堂があり、商品、サービスを通じ、学生や教職員の勉学研究と生活を支援しています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

麻布大生協の食堂では、組合員の投票により選ばれた麻布大生協オリジナルの「腸活丼」が誕生しました。「麻布大生協の組合員の皆さんに、大学生協は組合員の声がしっかりと反映される場であることを知ってほしい」という想いから、生協学生委員全員で考えたいくつかのメニューの中から選考し、総代会での試食会や、食堂での投票を実施し選ばれたメニュー「腸活丼」が、実際に食堂で販売され多くの方にご利用いただきとても好評でした。今後も組合員の声を大切にして魅力のある店舗を目指していきます。

■ホームページのQRコード



■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：生協本部 林 宏至

TEL : 042-754-1380

E-mail : seikyo@azabu-u.ac.jp

■宇宙科学研究所生活協同組合

■組織概要

宇宙科学研究所生活協同組合は、1988年9月20日に設立されました。購買書籍店舗を通じて商品やサービスを提供し、研究の発展に貢献することとともに研究所内の生活を支えるオアシス的な存在としての役割を目指しています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

宇宙研生協の組合員は300人程度の小規模生協です。組合員は宇宙研の研究者、職員、大学院生です。組合員のみなさんは「生協」を身近に感じ、フレンドリーなのが強みです。毎年行われる宇宙科学研究所の特別公開の日には、たくさんの来場者で所内はとても賑わいます。生協では生協店舗以外に特設販売所も設け、宇宙食などの食品や物販など豊富な種類のオリジナルグッズを販売しています。毎年多くの方にご利用いただいています。

■ホームページのQRコード



■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：生協本部 林 宏至

TEL : 042-751-0336

E-mail : hayashi.hiroyuki@univ.coop

■茅ヶ崎市漁業協同組合

■組織概要

海の資源を守るために、魚貝海藻類の繁殖、乱獲防止の管理、漁場整備などの水産資源保全活動に努めており、稚魚・稚貝の放流事業、海底耕耘作業なども実施している。しらす船曳網、刺網、地曳網による漁業、冬には鳥帽子岩周辺でわかめを養殖を行っている。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

偶数月の第一土曜日（8月を除く）に茅ヶ崎漁港駐車場多目的広場にてマルシェを開催している。新鮮な魚貝類や茅ヶ崎産の野菜、国産小麦のパン、人気のキッチンカーなどが出店。2月は毎年大盛況のワカメ祭り（日程は発育状況により）も行われ、茅ヶ崎漁港の魅力を多くの方に知って頂く機会にしていきたい。



マルシェでは新鮮な魚介類が並ぶ。

■小田原市森林組合

■組織概要

小田原市森林組合は、神奈川県西部の小田原市、箱根町、湯河原町及び真鶴町を管理区域とし、山主である組合員の森林を中心に森林整備や丸太の販売、地域産材による製品の加工・販売などを行うほか、小学生や一般の方への“木育”にも積極的に取り組んでいます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

森林には、木材の生産だけでなく地球温暖化や土砂災害、洪水の防止、動植物の生息環境の提供、雨水を蓄える水源など様々な機能があります。当組合では、森や木などの自然と触れ合う機会を求めている方や子どもたちなどを対象としたツアーや林業体験を実施しています。小田原市を流れる酒匂川は、横浜市や川崎市の水道水源となっています。水源の森の豊かな自然を五感で感じ、自然とのつながりを体験してみませんか。

■ホームページのQRコード



紙芝居による森の役割の説明の様子



一般の方へ林業体験(間伐)の様子

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：佐藤 健

TEL : 0465-35-2706

E-mail : odawarashinrin@cyber.ocn.ne.jp

■株式会社神奈川県農協茶業センター

■組織概要

神奈川県内で生産され、各地区の荒茶工場で一次加工された荒茶を一元集荷し、仕上加工した後に「足柄茶」の統一ブランドで、県内 JA グループや量販店等で多元販売を行っている、生産 JA 等の出資により設立された会社です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

地産地消を基本に JA グループや県内量販店等との連携を強化し、地域ブランドの確立と取扱拡大に取り組み、特に、県内大消費地や観光資源を活用した販売促進をはかり、生産者の所得向上と神奈川の銘茶「足柄茶」の産地維持に取り組みます。また、各種団体の視察受け入れや食育授業への協力を積極的に行い、足柄茶ファンの拡大に取り組みます。

■ホームページの QR コード



足柄茶で一番人気の商品で、うま味や渋味のバランスがとても良いお茶です。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：加藤 洋

TEL : 0465-77-2001

E-mail : eigyo@ashigaracha.co.jp

■丸福水産株式会社

■組織概要

丸福水産は、戦後の神奈川県三浦市でかじきの漬魚や佃煮の製造から始まりました。その後冷凍技術の発達により漁獲から鮮度を維持したまぐろやかじきの製品化を進め、卸から直営店での販売まで幅広く安心・安全な食材の提供をしています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

魚食が年々衰退するとよく耳にします。日本人に愛される『まぐろ』をいかに美味しくご提供できるかを日々模索し、同時に魚食の尊さを発信していく一端になればと考えています。現在は地元三浦市でまぐろの血合肉の未病改善効果の発見から、『茜身（あかねみ）』と名を改め町興しの助力になればと尽力しています。

■ホームページの QR コード



三浦市冷凍まぐろ市場内。高度衛生化によって温度管理が可能。



まぐろの血合肉『茜身』の醤油麹漬



三崎港での水揚げ風景。クレーンで冷凍マグロを吊り上げていきます。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：代表取締役 青木淳一

TEL : 046-882-0110

E-mail : j_aoki@marufukus.co.jp